



ファームウェアバージョン:	V4.00.B022	
ハードウェアバージョン:	DGS-1100-16V2	A1/A2
	DGS-1100-24V2	A1/A2
	DGS-1100-24PV2	A1/A2/A3
	DGS-1100-10MPV2	A1/A2/A3
	DGS-1100-10MPPV2	A1/A3
	DGS-1100-26MPV2	A1/A3
	DGS-1100-26MPPV2	A1/A3
発行日:	2024/11/25	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次:

変更履歴とシステム要件:	2
アップグレード時の注意事項:	3
WEB GUI を使用したアップグレード手順:	5
新機能:	14
MIB の変更点:	14
修正した問題:	14
既知の問題:	14

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
Runtime: V4.00.B022	2024/11/25	DGS-1100-16V2	A1/A2
		DGS-1100-24V2	A1/A2
		DGS-1100-24PV2	A1/A2/A3
		DGS-1100-10MPV2	A1/A2/A3
		DGS-1100-10MPPV2	A1/A3
		DGS-1100-26MPV2	A1/A3
		DGS-1100-26MPPV2	A1/A3

アップグレード時の注意事項：

- **ファームウェアアップグレードに関して以下の制限があります。**
 - R1.00.xxx/R2.00.xxx から R4.00.B022 へアップグレードする場合、R3.00.025 にアップグレードしてから、R4.00.B022 へアップグレードする必要があります。
 - R4.00.B022 へアップグレードを完了するには、Image ID1 と 2 の両方を 4.00.B022 へアップグレードする必要があります。
 - R1.00.xxx/R2.00.xxx から R3.00.xxx/R4.00.B022 へアップグレードする場合、STP/LBD/Time Range についてはお使いの設定内容により、設定を引き継がない場合があります。アップグレード後、設定を確認し、必要に応じて再設定を行ってください。
- **コンフィグレーションのリストアに関して以下の制限があります。**
 - R1.00.xxx をご利用の機器に、R2.00.xxx/R3.00.xxx/R4.00.B022 のコンフィグをリストアすることはできません。
 - R2.00.xxx/R3.00.xxx/R4.00.B022 をご利用の機器に、R1.00.xxx のコンフィグをリストアすることはできません。
 - R2.00.xxx をご利用の機器に、R3.00.xxx/R4.00.B022 のコンフィグをリストアする場合、および R3.00.xxx/R4.00.B022 をご利用の機器に、R2.00.xxx のコンフィグをリストアする場合、STP/LBD/Time Range についてはお使いの設定内容によりリストアされません。設定を確認し、必要に応じて再設定を行ってください。
- **ファームウェアのダウングレードに関して以下の制限があります。**
 - ハードウェアバージョン：A3 をご利用の場合、以前のファームウェア（R2.00.xxx、R1.00.xxx）へダウングレードすることはできません。また、A2 をご利用の場合、R1.00.xxx にダウングレードすることはできません。
 - R4.00.B022 から R2.00.xxx/R1.00.xxx へダウングレードする場合は、R3.00.025 を経由してダウングレードしてください。また、ダウングレード時のコンフィグの引継ぎは未サポートとなります。ダウングレード後、リセットして再設定を行ってください。
- **DGS-1100V2 シリーズでは、製品とハードウェアバージョンによって使用可能なファームウェアバージョンが異なります。特にダウングレードする場合にはお使いの製品のハードウェアバージョンが当該ファームウェアを使用可能かどうか十分にご注意ください。詳細は、以下の表をご確認ください。**

		対応ファームウェアバージョン（○：使用可能 —：使用不可）						
製品名	HWバージョン	R1.00.xxx	R2.00.003	R2.00.011	R3.00.017	R3.00.B020	R3.00.025	R4.00.B022
DGS-1100-16V2	A1	○	○	○	—	—	○	○
	A2	—	—	○	—	—	○	○
DGS-1100-24V2	A1	○	○	○	—	—	○	○
	A2	—	—	○	—	—	○	○
DGS-1100-24PV2	A1	○	○	○	○	—	○	○
	A2	—	—	○	○	—	○	○
	A3	—	—	—	○	—	○	○
DGS-1100-10MPV2	A1	—	○	—	—	—	○	○
	A2	—	○	—	—	—	○	○
	A3	—	—	—	—	—	○	○
DGS-1100-10MPPV2	A1	—	○	—	—	—	○	○
	A3	—	—	—	—	—	○	○

DGS-1100-26MPV2	A1	—	○	—	—	—	○	○
	A3	—	—	—	—	○	○	○
DGS-1100-26MPPV2	A1	—	○	—	—	—	○	○
	A3	—	—	—	—	—	○	○

WEB GUI を使用したアップグレード手順：


- (1) Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
- (2) ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレス：10.90.90.90
デフォルトのログインパスワード：admin
- (3) 「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。以下の手順を参照し、アップグレードを実施してください。

アップグレード手順に関する注意事項：

現在、R1.00.xx、R2.00.xx のファームウェアで使用中の場合、R3.00.025 を経由してアップグレードする必要があります。また、R4.00.B022 でご利用になるためには、ImageID1 と 2 の両方を R4.00.B022 へアップデートする必要があり、PROM のアップデートも合わせて行う必要があります。（手順については以下のアップグレード手順に従ってください）

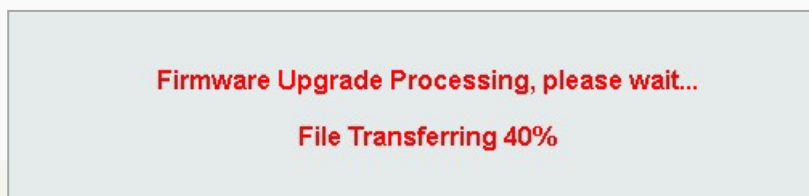
R1.00.xx もしくは R2.00.xx から HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) 現在のファームウェアが、R1.00.xx もしくは R2.00.xx であることを確認した後、「Tools」>「Firmware Upgrade & Backup」>「Firmware Upgrade from HTTP」の順にクリックします。
- (2) ローカル PC 上のファイルから R3.00.025 のファームウェアファイル（DGS-1100V2_Ax_FW_v3.00.025.bin）を選択して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。



Firmware Upgrade from HTTP	
Source File	ファイルの選択 DGS-110...0.025.bin
Destination	Image 2
<button>Upgrade</button>	

- (3) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1c	Ver2.00.011	3361215	2000-01-01 01:26:19	Boot UP
2	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (5) 該当するイメージ (Ver3.00.025) の行にある「Boot UP」 ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1c	Ver2.00.011	3361215	2000-01-01 01:26:19	Boot UP
*2	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (6) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」 ボタンをクリックします。

Reboot System

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

Reboot

- (7) 再起動後、Device Information 画面で、3.00.025 で起動していることを確認し、「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from HTTP」 の順にクリックします。
- (8) ローカル PC 上のファイルから R4.00.B022 のファームウェアファイル (DGS-1100V2_Ax_FW_v4.00.B022.bin) を選択して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。

Firmware Upgrade from HTTP

Source File DGS-110....B022.bin

Destination Image 1

Upgrade

- (9) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。

Firmware Upgrade Processing, please wait...

File Transferring 40%

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (10) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
*2c	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (11) 該当するイメージ (Ver4.00.B022) の行にある「Boot UP」 ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
2c	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (12) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」 ボタンをクリックします。

Reboot System

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

Reboot

- (13) 再起動後、Device Information 画面で Firmware Version が 4.00.B022 で起動していることを確認します。

- (14) 「Tools」 > 「BootRom Upgrade from HTTP」 の順にクリックします。

- (15) ローカル PC 上のファイルから V1.13 の BOOTROM ファイル (DGS-1100V2_Ax_BOOT_v1.13 .bin) を選択して「Apply」をクリックすると、ファイル転送及び BOOTROM のアップグレードが開始されます。

WholeBootRom Upgrade from HTTP

Source File DGS-110...er1.13.bin

Apply

- (16) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。

WholeBootRom Upgrade Processing, please wait...

File Transferring 19%

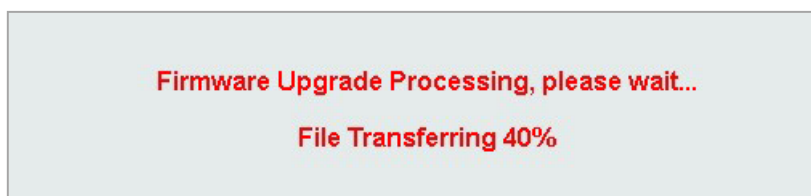
注意：BOOTROM のダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (17) 「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from HTTP」 の順にクリックします。
- (18) 「ローカル PC 上のファイルから R4.00.B022 のファームウェアファイル (DGS-1100V2_Ax_FW_v4.00.B022.bin) を選択して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。



The dialog box titled "Firmware Upgrade from HTTP" contains two fields: "Source File" and "Destination". The "Source File" field has a dropdown menu showing "ファイルの選択" and a text box containing "DGS-110....B022.bin". The "Destination" field is labeled "Image 2". An "Upgrade" button is located at the bottom right.

- (19) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (20) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

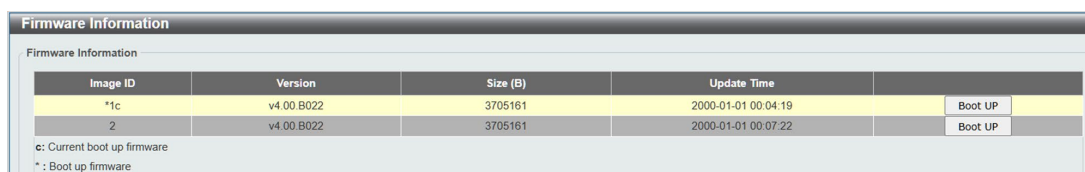


Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1c	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
2	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:07:22	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (21) 2 回目に Ver4.00.B022 をインストールした Image ID の行（本手順では Image ID 2）にある「Boot UP」ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

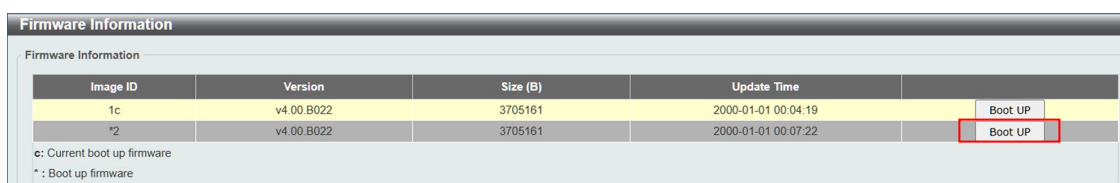
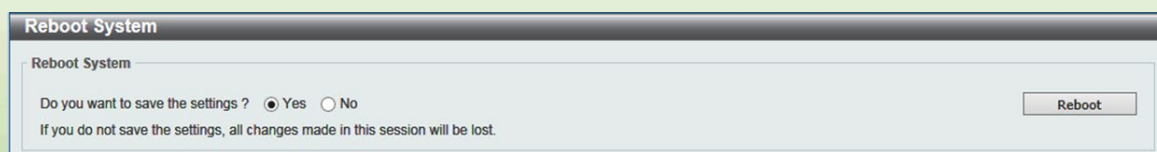


Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1c	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
*2	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:07:22	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (22) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」ボタンをクリックします。



The "Reboot System" dialog box contains the text "Do you want to save the settings ?" with radio buttons for "Yes" (selected) and "No". Below it, it says "If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost." A "Reboot" button is at the bottom right.

- (23) 再起動後、Device Information 画面で Firmware Version が 4.00.B022 で起動していることを確認します。

R3.00.xx から HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

上記手順 “**R1.00.xx もしくは R2.00.xx から HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合**” の (7) から (23) までを手順に従って行ってください。

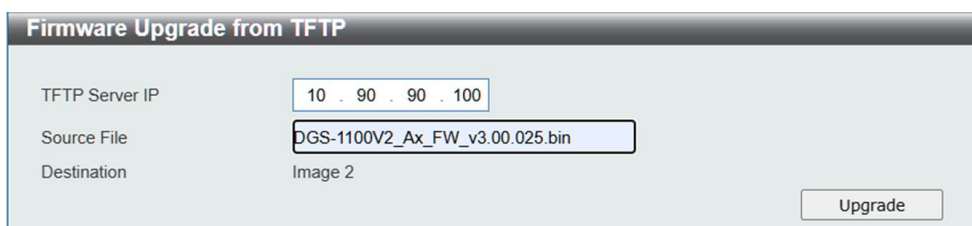
R1.00.xx もしくは R2.00.xx から TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) 現在のファームウェアが、R1.00.xx もしくは R2.00.xx であることを確認した後、「Tools」>「Firmware Upgrade & Backup」>「Firmware Upgrade from TFTP」の順にクリックします。
- (2) TFTP サーバの IP アドレスと R3.00.025 のファームウェアファイル (DGS-1100V2_Ax_FW_v3.00.025.bin) を指定して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。

TFTP Server IP : TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source File : TFTP サーバ上にあるファームウェアのパスとファームウェアファイル名を入力します。

(例 : DGS-1100V2_Ax_FW_3.00.025.bin)



- (3) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。「Done.」(完了) メッセージを確認後、ポップアップ画面を閉じます。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1c	Ver2.00.011	3361215	2000-01-01 01:26:19	Boot UP
2	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (5) 該当するイメージ (Ver3.00.025) の行にある「Boot UP」 ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1c	Ver2.00.011	3361215	2000-01-01 01:26:19	Boot UP
*2	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:08:23	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (6) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」 ボタンをクリックします。

Reboot System

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

Reboot

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (7) スwitchの再起動後に Device Information 画面で、R3.00.025 で起動していることを確認し、「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from TFTP」 の順にクリックします。
- (8) TFTP サーバの IP アドレスと R4.00.B022 のファームウェアファイル (DGS-1100V2_Ax_FW_v4.00.B022.bin) を指定して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。

TFTP Server IP : TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source File : TFTP サーバ上にあるファームウェアのパスとファームウェアファイル名を入力します。

(例 : DGS-1100V2_Ax_FW_4.00. B022.bin)

Firmware Upgrade from TFTP

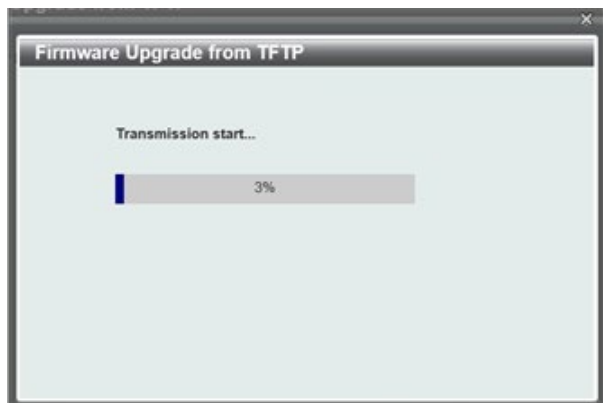
TFTP Server IP

Source File

Destination

Upgrade

- (9) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。「Done.」（完了）メッセージを確認後、ポップアップ画面を閉じます。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (10) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:06:11	Boot UP
*2c	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:39:47	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (11) 該当するイメージ（Ver4.00.B022）の行にある「Boot UP」 ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:06:11	Boot UP
2c	Ver3.00.025	3544809	2000-01-01 00:39:47	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (12) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」 ボタンをクリックします。

Reboot System

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

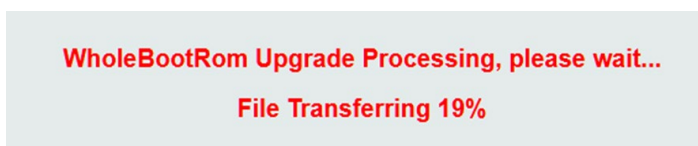
Reboot

- (13) 再起動後、Device Information 画面で Firmware Version が 4.00.B022 で起動していることを確認します。

- (14) 「Tools」 > 「BootRom Upgrade from HTTP」 の順にクリックします。

- (15) ローカル PC 上のファイルから V1.13 の BOOTROM ファイル (DGS-1100V2_Ax_BOOT_v1.13 .bin) を選択して「Apply」をクリックすると、ファイル転送及び BOOTROM のアップグレードが開始されます。

- (16) アップグレード中のステータスを表示メッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。



注意：BOOTROM のダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

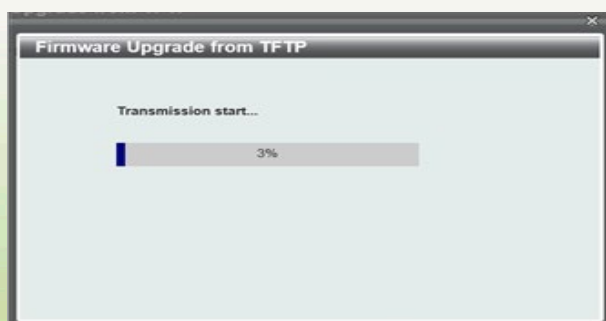
- (17) 「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from TFTP」 の順にクリックします。
- (18) TFTP サーバの IP アドレスと R4.00.B022 のファームウェアファイル (DGS-1100V2_Ax_FW_v4.00.B022.bin) を指定して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。

TFTP Server IP : TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source File : TFTP サーバ上にあるファームウェアのパスとファームウェアファイル名を入力します。

(例 : DGS-1100V2_Ax_FW_4.00. B022.bin)

- (19) アップグレード中のステータスを表示メッセージが表示されます。「Done.」(完了) メッセージを確認後、ポップアップ画面を閉じます。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (20) 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
*1c	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
2	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:07:22	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

- (21) 2 回目に Ver4.00.B022 をインストールした Image ID の行（本手順では Image ID 2）にある「Boot UP」ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。

Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1c	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:04:19	Boot UP
*2	v4.00.B022	3705161	2000-01-01 00:07:22	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

※ 「Image ID」 欄の * は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

- (22) 「Tools」 > 「Reboot System」 を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」ボタンをクリックします。

Reboot System

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

Reboot

- (23) 再起動後、Device Information 画面で Firmware Version が 4.00.B022 で起動していることを確認します。

R3.00.xx から TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

上記手順 “R1.00.xx もしくは R2.00.xx から TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合” の（7）から（23）までを手順に従って行ってください。

新機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.00.B022	<ol style="list-style-type: none"> System LocationとSystem Contactの文字数を16文字から64文字に拡張致しました。 D-View8をサポート致しました。 BOOTROMをv1.13へアップグレード致しました。

MIB の変更点：

MIB ファイル	変更点
DGS-1100-AX_MibFiles_V4.00.019.zip	D-View8 をサポート致しました。

修正した問題：

ファームウェアバージョン	修正した問題
R4.00.B022	<ol style="list-style-type: none"> Power Limit設定をAutoに設定すると、設定されたPDのクラスレベルに応じて、最大電力が表示されるように修正致しました。 RSTPを使用した4台のスイッチをネットワーク接続した後、スイッチにPingを実行できなくなる問題を修正致しました。 ファームアップバックアップ処理中に他の操作を実行してしまうと、ファームウェアバックアップがタイムアップしてしまうことがある問題を修正致しました。 System InformationページのUIを修正致しました。 再起動によりVLAN設定が変更されることがある問題を修正致しました。 STPブロッキングポートでLLDPを有効にすると、ICMPに応答できなくなる問題を修正致しました。 トランクポートでタグ付きパケットのみを受信するように設定し、管理VLANを有効にした場合に、デバイスにPingできなくなる問題を修正致しました。 DHCPの設定において、169.250.x.xのGARPを送出する問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.00.B022	<ol style="list-style-type: none"> アップグレード、リストア等に関する制限事項については、本リリースノートの3ページ「アップグレード時の注意事項」をご確認ください。 PoE Status画面でPoE最大供給電力として表示される値（Max（W））にケーブルの消費電力が含まれず、実際の最大供給電力が表示されない問題。 ポートで音声 VLAN モードを自動/タグに設定し、着信パケットがアンタグの場合、送信元 MAC アドレスが音声 VLAN の MAC OUI に適合していても、スイッチは音声 VLAN ではなく PVID に基づいてパケットを転送する問題。

Copyright 2006-2024 D-Link Japan K.K.